


整理番号	HT29109	分野	人文・その他	キーワード	日本画
------	---------	----	--------	-------	-----

研究機関名	多摩美術大学				
プログラム名	岩絵の具入門～日本画の画材で自分の色を作ろう！～				
先生(代表者)	菊地 武彦(きくち たけひこ)美術学部・教授				
自己紹介	<p>線による表現を追求し、岩絵の具や水彩で日本画、洋画の枠を超えた現代的作品を制作しています。私は絵の始まりに興味があります。始まりには物事の本質が潜んでいると思うからです。日本画の色材は岩石や土といった人間が初めて絵を描いた時から使われている原始的な物を多く含み、中でも岩絵の具はチューブの絵の具と違い、輝く物質感に魅力を感じます。</p>				
開催日時・募集対象	平成29年10月7日(土)	受講対象者	高校生	募集人数	
集合場所・時間	多摩美術大学八王子キャンパス絵画北棟3階		(集合時間)	9:30	
開催会場	多摩美術大学 八王子キャンパス 住所: 〒192-0394 東京都八王子市鎌水 2-1723 アクセスマップ URL: http://www.tamabi.ac.jp/access/				
内 容					
<p>絵の始まりは、身近にある材料を工夫して色材として利用したものでした。今回のプログラムは日本画を例に皆さんの周りにある身近な土や石などを使って自分だけのオリジナル絵の具を作成します！</p> <p>皆さんは日本画がどうやって描かれているか、知っていますか？日本画で使っている材料(岩絵の具)や制作方法等をご紹介する他、私が研究した新しい岩絵の具を使って、自分だけのオリジナル作品を作ってみましょう！このプログラムで絵の具の奥深さを体験してください。</p>					
スケジュール			持 ち 物		
9:30-10:00 受付(集合場所:多摩美術大学八王子キャンパス 絵画北棟3階)			・筆記用具 ・タオル ・緊急連絡票		
10:00-10:20 開講式(挨拶、オリエンテーション、科研費の説明、受講生の自己紹介)					
10:20-11:00 講義「日本画入門～絵の具という物質～(講師:菊地 武彦)」			特 記 事 項		
(※日本画の制作方法や画材等の紹介説明)					
11:00-11:10 休憩/11:10-12:00 キャンパスツアー(※午後の実習に使用する土の採取)			・汚れてもよい服装で来てください。 ・おやつが出ます。食物アレルギーがある方は事前にお知らせください。		
12:00-13:00 昼食・休憩					
13:00-14:00 実習①「身近にあるもので絵の具作成」					
(※作成した顔料で色見本作成、及び採取した土を使って絵の具作成)					
14:00-14:10 休憩					
14:10-15:20 実習②「オリジナル画材をつかって、日本画家になってみよう！」					
(※産業マテリアルに色づけしたものを使い、色紙制作)					
15:20-15:40 クッキータイム					
15:40-16:00 作品の展示、講評会					
16:00-16:20 修了式(アンケートの記入、未来博士の授与)					
16:20 終了・解散					

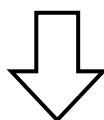
《お問合せ・お申込先》

所属・氏名：	多摩美術大学研究支援部研究支援課／佐々木 絵美(ささき えみ)
住所：	東京都八王子市鍵水 2-1723
TEL 番号：	042-679-5666
FAX 番号：	042-679-5699
E-mail：	hiratoki@tamabi.ac.jp
申込締切日：	平成29年9月13日(水)

※当プログラムは定員を超えた場合は申込締切日後に抽選を行い、9月15日(金)までに郵便(またはメール)にて全員にご連絡します。

《プログラムと関係する先生(代表者)の科研費》

研究代表者	研究期間	研究種目	課題番号	研究課題名
菊地 武彦	H26-28	挑戦的萌芽研究	26580039	産業マテリアルおよびスラグによる岩絵の具への応用研究



★この科研費について、さらに詳しく知りたい方は、下記をクリック！

<http://kaken.nii.ac.jp/>

※国立情報学研究所の科研費データベースへリンクします。